

令和7年度 津別町社会教育事業 実績報告



津別町イメージキャラクター
まるたくん

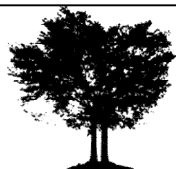
社会教育講座「さかなクン講演会」



青少年交流事業（南アルプス市来町）



アソビバ! つべつ「収穫体験」



令和7年度 津別町社会教育実績報告 目次

○社会教育基本・推進目標・目標別方策	1
○社会教育推進目標別事業実績	3
・「心を育て、共有と共感を生む体験と生涯学習の推進」	3
・「心身ともに健康で、いきいきと暮らせる生涯スポーツの推進」	7
・「感動と感性をみがき、心を豊かにする芸術文化の推進」	11
・「人づくり・まちづくりを支え、自主性を高める学習環境の整備」	13
○放課後子どもプラン事業実績（児童館・放課後児童クラブ）	19
○社会教育施設管理実績	20

社会教育の基本・推進目標

生涯学習の観点にたち、社会教育目標の具現化のため、町民一人ひとりの生活課題や地域課題解決のため、世代を越えた「つながり」や豊かな人間性を高める「体験と学習」、それらの活動を活発に行える拠点施設の整備など持続可能な地域社会の構築の実現をめざし、次の推進基本目標を定め社会教育を推進する。

世代を越えてつながり ともに学び合う社会教育の推進

この推進基本目標をそれぞれの領域において、より具体的な実現を図るため、次に推進目標を設定する。

推進目標 1	心を育て、共有と共感を生む体験と生涯学習の推進
推進目標 2	心身ともに健康でいきいきと暮らせる生涯スポーツの推進
推進目標 3	感動と感性をみがき、心を豊かにする芸術文化の推進
推進目標 4	人づくり、まちづくりを支え、自主性を高める学習環境の整備
推進目標 5	創造を楽しみ、好奇心を刺激する読書活動の推進

社会教育推進目標別方策

推進目標 1 「心を育て、共有と共感を生む体験と生涯学習の推進」

推 進 項 目	め ざ す 姿
子育て学習の場	・家庭教育における学習機会の推進
親子の絆を深める体験の場	・親子で学ぶ場、感動の共有ができる体験事業の充実
郷土（津別の自然と文化）学習の場 異年齢交流とジュニアリーダー育成の場	・子どもたちが津別を感じ、「学び」「人」のつながりを創出する学習の場の推進 ・子どもたちの居場所を確保し、安全安心の育成の場の推進
国内青少年交流等の推進	・交流事業等の推進
リーダー育成や地域貢献活動の場	・リーダー育成をめざした活動の場の創出と支援
若者の居場所や異業種交流の場	・若者の居場所を確保し、活動の場の創出と支援
自己の生きがいや生活文化を高める生涯学習の機会	・個々の学びを支援し、余暇等の充実を図るための学習機会の推進

推進目標 2 「心身ともに健康で、いきいきと暮らせる生涯スポーツの推進」

推 進 項 目	め ざ す 姿
様々なスポーツに触れる機会	・スポーツに親しみ体力向上の動機づけの推進 ・スポーツを通じた交流の充実
健康で生き生きと過ごすための運動の機会	・個別のニーズに応える運動教室の推進 ・各種団体との連携も含めた運動機械の展開
地位のスポーツ振興と活性化	・スポーツを通して地域を活性化する事業の推進

社会教育推進目標別方策

推進目標3 「感動と感性をみがき、心を豊かにする芸術文化の推進」

推 進 項 目	め ざ す 姿
芸術文化に触れる場	<ul style="list-style-type: none"> ・感性と創造力を育み感動を共有できる芸術鑑賞、体験機会の推進

推進目標4 「人づくり・まちづくりを支え、自主性を高める学習環境の整備」

推 進 項 目	め ざ す 姿
活動の拠点となる施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・長寿命化を図るため施設の計画的な修繕及び改修等 ・利用者が活動しやすい環境の整備 ・施設の利用促進と有効活用（学校開放事業含む）
各種委員活動	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員の活動推進 ・スポーツ推進委員の活動推進
情報発信と収集	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習機関誌の発行と情報発信の創意工夫 ・住民の学習活動を支援するための情報の収集
団体育成	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育認定団体、スポーツ少年団、総合型クラブなどの活動支援 ・文化賞、スポーツ賞授賞式
経験や技能を生かし、やりがいを出せる場	<ul style="list-style-type: none"> ・人材バンクまなびい〜ぶるの活用促進
文化と郷土の保存	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土資料の保存 ・文化財の保護 ・郷土芸能の育成

推進目標5 「創造を楽しみ、好奇心を刺激する読書活動の推進」（第2次津別町子どもの読書活動推進計画）

推 進 項 目	め ざ す 姿
読書環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・資料収集、整備 ・資料整理と保存 ・読書環境のサービス向上 ・居心地の良い空間の確保
本に触れ、価値観と創造に触れる場	<ul style="list-style-type: none"> ・読書活動推進事業の充実 ・配本による貸出図書の実質 ・ボランティアサークル団体育成 ・知る機会と啓発活動
本との出会いの場	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本と触れ合う機会の創出 ・家庭での読書活動の啓発、推進
こども園や学校に対する支援	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館への利用促進 ・読書推進、啓発活動 ・調べ学習の支援 ・配本による貸出内容の実質
連携による支援	<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有 ・学校図書室の実質

社会教育推進目標別事業実績

●推進目標1「心を育て、共有と共感を生む体験と生涯学習の推進」

推進項目	事業・研修会名	趣 旨	期 日
子育て学習の場	家庭教育事業	家庭教育における学習機会の推進	8月29日(金)
親子の絆を深める体験の場	オリンピック事業	アスリートからスポーツの楽しさを学ぶと共に、心身の健やかな成長を育むことの大切さの理解を図り、親子のコミュニケーション、子育ての課題解決の一助とする	①7月18日(金) ②2月21日(土)
成果と課題	家庭教育学級は、令和6年度末で解散となったが、子育て支援センター内でコミュニティ作りができています。今後はニーズに合わせた学習や体験、交流機会の提供を行っていきたい。		
郷土学習の場	放課後子ども教室 アソビバ!つべつ	放課後や週末を利用して、地域における子ども達に野外活動・文化活動等の体験活動を通して、地域を学び・交流深め、健全育成と文化の伝承を図る	5月～3月
異年齢交流とジュニアリーダー育成の場	アソビバ!つべつ ジュニアリーダー宿泊研修	親元を離れた集団生活の中でルールや決まりを守りながら主体性や協調性を養い、リーダー育成を図る	※実施なし
	生活体験「通学合宿」	親元を離れての日常生活を行うことで自立したたくましい子どもの健全育成を図り、地域の方との親睦を深める	11月19日～21日 (2泊3日)
	ジュニアリーダーコース (北海道青少年フロンティアリーダー養成事業)	中高生が他市町村の参加者や講師との交流、地域の現状を再認識し将来への展望を考える活動等とおして、地域に貢献しようとする視点や態度を身につける	※実施なし
成果と課題	アソビバ!つべつは、津別町ならではの特色あるプログラムで多くの体験を提供することができた。町内に留まらず町外のフィールドも活用した事業を企画したが、残念ながら中止となった。次年度以降もマンネリ化の解消と、ニーズに合わせた事業展開を行う。		
国内青少年交流の推進	船橋市青少年交流事業 (受入)	船橋市の同年代の子どもたちとの交流等を通して親睦を深め、異文化体験・郷土愛の育成を図る	8月3～6日 (3泊4日)
	南アルプス市青少年交流事業 (受入)	南アルプス市の同年代の子どもたちとの交流会等を通して友好姉妹都市との親善を深める	7月24日～26日 (2泊3日)
成果と課題	交流事業は、コロナ禍で事業の存在が薄れていた時期もあったが、継続により事業の認知度が向上し、参加希望者が増加傾向にある。受入年として、久しぶりにラフティング体験ができた。改めて津別町の自然や知見を広げることができた。また、同世代との新たな出会いも津別町の子どもたちにとって、とてもよい刺激となった。引き続き友好の輪を広げ、絆を深めていく。		

会場	参加者	事業・研修会内容	備考
町民会館	一般町民親子 14組28名	子ども芸術劇場「ピエロとスーパーサーカス」と合同実施	
温水プールすいむ 町民スキー場	小学生とその保護者 ①小学生29名 保護者15名 ②小学生4名 中学生1名 大人 6名	◆親子・保護者向け講話 ①水泳教室 講師:佐藤久佳氏(400mメドレーリレー北京五輪銅メダリスト) ②スノーボード教室:松本遥奈氏(ハーフパイプ平昌五輪6位) 講師:北海道オールオリンピアンズより派遣	アソビバ!つべつと連携
オリンピック事業は、子どものスポーツ体験にとどまらず、アスリートから子育てを学ぶことができる機会ともなっている。親子で共通体験をすることで認め合う姿やスポーツ活動支援につなげることができた。			
町内及び近隣 市町村等	小学生～中学生 登録人数61名 (小学生59名) (中学生2名) 延参加者数391名	全19回 ()内は参加人数 ◆少年少女体力測定会春(23)◆ツリーイング(中止)◆植え(26) ◆草とり(9)◆着衣水泳教室(21※内少年団員21) ◆少年少女水泳教室(11・延31) ◆カヌー体験(15、保護者4)◆もこと山登山(中止)◆とうもろこし収穫(14) ◆さつまいも収穫(11)◆林業焼き芋体験(15)◆料理教室(15) ◆しめ縄作り(24)◆もちつき(17、保護者2)◆少年少女体力測定会冬(36) ◆少年少女スケート教室(18・延33)◆スノーボード教室(5) ◆お泊り会(14)◆まなび場(32名・延82名)	協力・講師 道東ツリーイングクラブ JAつべつ青年部 スポーツ推進委員 網走セーリングクラブ 網走建設管理部 林政係 北海道オール・オリンピアンズ 藤村祥子氏
	小学3年生～中学生 高校生ボランティア	※日程調整できず	
町民会館等	小学4年生 4名 小学5年生 4名 小学6年生 1名	◆宿泊、グリーンマートで買い物、食事づくり、公衆浴場で入浴 ◆レクリエーション(謎解きゲーム、社交ダンス体験) 講師:社交ダンス同好会	協力 まなび～ふる 兼平栄養士(役場) 作田栄養士(子ども園)
ネイパル北見			主催 オホーツク教育局
通学合宿は、例年よりも回数及び期間を縮小して実施となったが、これまで通り地域の施設、地域の方の協力を得て実施することができた。参加者は例年より多く、コロナ禍で薄れていた事業の定着が見られる。実施期間中、自立した生活により短期間の中でも成長や変化、気づきにつなげることができた。自分で考えて行動し、仲間と支えあいながらの生活体験で自立に向けた支援を継続する。			
町内及び周辺 施設等	津別町 小学生20名 高校生ボラ4名 船橋市38名	◆歓迎会(屋内ゲートボール場) ◆網走川体験プログラム(ラフティング、ロープワーク、水生生物調査) (協力:網走開発建設部北見河川事務所他) ◆周遊観光(阿寒～硫黄山～美幌峠～津別) ※牧場の宿GYUGYU-TTO泊 ◆交流プログラム(木のキーホルダーづくり)	平成元年～
	津別町 小学生19名 高校生ボラ3名 南アルプス市25名	◆オホーツク流水館散策 ◆歓迎会(丸玉記念館) ◆かわ塾(協力:(一財)流域生態研究所、網走建設管理部他) ◆農業体験(細川農園) ◆道の駅あいおい散策	平成8年度～

●推進目標1「心を育て、共有と共感を生む体験と生涯学習の推進」

推進項目	事業・研修会名	趣 旨	期 日
リーダー育成や地域貢献活動の場	高校生ボランティアサークルひまわり	各種リーダー研修会への派遣と、社教事業・団体活動のリーダーとしての活用と自主事業の支援	4月～3月
	成人式	二十歳に達した町内の青年男女を祝福すると共に、今後有意義な社会人として自己完成と郷土に貢献するよう自覚を促す	1月11日(日)
若者の居場所や異業種交流の場	青年活動支援プロジェクト and	青年層の交流の場・学びの場を提供し、自主性を持たせながら定期的な活動を支援	4月～3月
成果と課題	ひまわりは、児童館やアソビバ事業を中心に社会教育事業へ参画し、子どもたちとの関わり方や交流を深めることができた。また、自主事業も積極的に行い、忙しい学生生活の中でも活動をする事ができ、自己実現と経験を積んでいる。様々な体験と経験を重ね、達成感ややりがい、学びにつながっている。継続して活動支援をしていく。		
自己の生きがいや生活文化を高める生涯学習の機会	社会教育講座	日常生活の課題などの沿った講座を開設することにより、住民に学習する機会を提供し、日常生活への一助となることを図る	5月9日(金)
			7月18日(金)
			10月31日(金)
			12月23日(火)
	大人の体験事業	子どもたちだけではなく、地域の方たちにも津別の良さを体感してもらい、地域の活性化や指導者の育成を図る	5月10日(土)
			8月31日(日)
			12月29日(月)
高齢者大学(寿大学)	生涯学習の一環として、高齢者が持っている能力や経験を活かしながら、現代社会に対応する生活課題の学習、研修とクラブ活動を通して、社会参加の拡充を図り、人生の豊かさと社会生活に果たすべき役割について研鑽する	4月～3月	
成果と課題	社会教育講座は、様々なジャンルの講座を展開することができた。情報収集に力を入れ、町民の学びたいニーズを捉え、事業展開していく。		

会場	参加者	事業・研修会内容	備考
町内等	町内高校生 6名	◆定例会開催(9回) ◆自主事業 ()内は参加人数 ハロウィンパーティー(6)、ケアハウス訪問(4)、クリスマス会(5)、3年生送る会(6) ◆社会教育事業支援(6件 児童館フェスタ3名、児童館バス遠足2名、交流事業3・4名、もちつき5名、お泊り会6名参加) ◆協力(1件 JA組合員交流会4名)	H10年7月発足
中央公民館	二十歳の新成人 平成17年4.2生～平成18年4.1生 14名※内外国人1名	◆内容 町民憲章朗唱、成人の誓い、演奏会 有志実行委員会:恩師からメッセージ ◆挨拶 式辞:近野教育長、祝辞:佐藤町長・鹿中議長	演奏 北見室内管弦楽団
町内	お勤めの方18歳以上～35歳 18名	◆定例会(11回) ◆役員会(0回) ◆自主事業「ワークショップ」(40名)、「モルック大会」(29名)、「出張サンタ」(6軒)、「異業種交流会」(41名)、「出張オニ」(3軒)、「青年交流会」(32名) ◆内部交流「内部交流会(1回)」 ◆協力「美幌ハロウィンパーティ」、「4町交流会」、「商工会青年部ゲーム大会」	H25年4月発足

青年団体andは、久しぶりに異業種交流会を開催することができ、活動の活発さが戻り団体活動の意義を再確認できた。しかし、マンネリした事業や参加メンバーの固定化など、改善点も見えた1年であった。今後も、異業種同世代との交流を通して地域活動へ参画し、地域の活性化につなげていく。活動の見える化を図り、周知と理解を広げていく必要がある。

中央公民館	40名 (内寿大学生38名)	◆「南極での氷雪研究」講師:北見工業大学社会環境系 亀田貴雄教授 ※北見工業大学社会貢献プログラム活用	
中央公民館	一般成人28名	◆オリンピック事業「佐藤久佳氏講演会」講師:佐藤久佳氏	寿大学公開講座
中央公民館	一般成人45名 (内寿大学生36名)	◆「桂三段独演会」	寿大学公開講座
中央公民館	229名(申込310名)	◆さかなクン講演会「命を支える自然の力」	
河岸公園	中止	◆ツリーイング体験 講師:道東ツリーイングクラブ	アソビバ! つべつと連携
チミケップ湖	保護者4名	◆カヌー体験 講師:網走セーリングクラブ	アソビバ! つべつと連携
中央公民館	保護者2名	◆もちつき	アソビバ! つべつと連携
中央公民館等	60歳以上の一般成人 1年生6名 2年生4名 3年生1名 4年生0名 修士課程12名 博士課程12名 寿課程16名 計51名 (内休学者2名) (内退学者2名) 延参加者数682名	全16講座 ()内は参加人数 ■入学式・始業式(41) ◆「南極での氷雪研究」(38)講師:北見工業大学亀田貴雄教授(社会貢献プログラム)※公開講座 ◆「太極拳体験」(40)講師:河村和子氏(北見市) ◆「書道」(30)講師:大門孝治氏(津別町) ◆「運動教室【夏】」(35) 講師:小林ひろ子氏(北見市) ◆「オリンピック事業【佐藤久佳氏講演会】」(28) 講師:北海道オールオリンピアンズ鈴木靖氏、佐藤久佳氏 ◆「見学旅行」(32)行程:北見市 鏡沼→テルペー工房とみさと→キタミントファクトリー ◆「文化祭」(41)出演:カラオケ合唱クラブ、ダンスクラブ、大正琴クラブ ◆「3町交歓会」(41) 出演:カラオケ合唱クラブ、ダンスクラブ、大正琴クラブ ◆「桂三段独演会」(35) 出演:桂三段※公開講座 ◆「自治会レク・学習計画を考えよう」(38) ◆「小学生交流会」(33) 小学3年生25名 ◆「消費生活講座」(36) 講師:白石さよ氏(美幌町消費生活センター) ◆「新年会」(37) ◆「運動教室」(34) 講師:鷺美幸氏(北見市) ◆「法話」(29) 講師:福井隆雅氏(津別町 福王寺) ◆「栄養講話」(40) 講師:兼平大地氏(保健福祉課管理栄養士) ■修了式(41) 自治会主催 ■学長杯パークゴルフ大会・懇親会(33) ■修学旅行(26) 宿泊地:知床	

高齢者大学は、教養、健康、運動など様々な講座を実施し、学生の学びにつなげることができた。今年度は新入生も多く、活気にあふれ学生同士の交流も深まっており、支えあいと元気に過ごす活力の一助になっている。

社会教育推進目標別事業実績

●推進目標2「心身ともに健康で、いきいきと暮らせる生涯スポーツの推進」

推進項目	事業・研修会名	趣 旨	期 日
様々なスポーツ に触れる場	少年少女「水泳教室」	四季に応じた各種スポーツを通して、少年期に適した運動を行い、上手にできるか、できないかではなく身体を活発に動かすことの必要性とスポーツの生活化を図る	7月29日～31日 (3日間)
	少年少女「スケート教室」		1月14日～15日
	少年少女「体力測定会」	体力増進度チェックとトレーニングの動機づけを図る	①5月17日(土) ②12月13日(土)
	オリンピック事業	アスリートによるスポーツ体験教室をととして、スポーツの楽しさや魅力を伝え、興味関心や積極的にスポーツに親しむ意欲を高め、体力の向上を図る。 また、スポーツを通して心身の健やかな成長を育むことの大切さを保護者に認識してもらい、親子のコミュニケーションから生活指導など子育ての課題解決について学び、子どもがスポーツに親しむ機会の促進を図ることを目的とする。	①7月18日(金) ②7月18日(金) ③2月21日(土)
	ジュニアスキー講習会		1月30日(金)
	コーディネーショントレーニング 出前授業	頭や体を使った様々な運動で体を動かす楽しさを味わい、体力の向上を図る	通 年
	スポーツ推進事業	スポーツ合宿に訪れた、高校・大学・企業の一流選手に指導してもらい、町内の学生・指導者のレベルアップを図るとともに交流を深めスポーツへの興味関心を高める	①8月8日(金) ②9月3日(水)
	着衣水泳体験会	着衣のまま水に入り、泳ぎ方などを学び、水難事故に備える	6月13日(金)
	こども園体育指導	季節に応じた各種スポーツ(プール遊び、スキー・そり遊び)を通して、体を動かす楽しさを味わい、体力向上とスポーツへの興味関心を高める	6月25日 7月3・10日 8月21・26・27日 1月20・22・26・27日 2月6・13日 計12回
成果と課題	少年少女シリーズは、スポーツ推進委員を指導者に四季を通じたスポーツ体験を実施することができた。水泳、スケートは初心者への指導を中心にを行い、多くの子どもたちに運動機会を提供することができた。今後も季節にとらわれず、運動の機会を多く提供し、体力向上につなげていく。		



着衣水泳体験会

会場	参加者	事業・研修会内容	備考
温水プール すいむ	小学生11名 延参加者数31名 (初心者を中心に)	◆水中じゃんけん◆アイテム取り◆フープくぐり◆けのび◆バタ足 ◆息継ぎ◆クロール 講師:スポーツ推進委員	アソビバ!つべつと連携
津別町民ス ケートリンク場	小学生18名 延参加者数33名 (初心者を中心に)	◆椅子を使って滑る練習◆椅子なしで滑る練習◆アイテム拾い ◆スラローム	アソビバ!つべつと連携
農業者トレーニ ングセンター	①小学生23名 ②小学生36名 延参加者数59名	◆6種目の測定◆測定結果送付 補助:スポーツ推進委員	アソビバ!つべつと連携 共催:少年団
町内体育 施設等	①寿大学生28名 ②小学生29名、保護者15 名 ③小学生4名、中学生1名、 大人6名	◆様々なスポーツ体験と講演会 ①寿大学講座「佐藤久佳氏講演会」講師:佐藤久佳氏(競泳北京銅メダ リスト) ②水泳教室 講師:佐藤久佳氏 ③スノーボード教室 講師:松本遥奈氏(ハーフパイプ平昌オリンピック6 位入賞) ※鈴木靖GMも来町	講師派遣委託先: 北海道オールオリンピアンズ アソビバ!つべつと連携
津別町ファミ リースキー場	小学生28名	◆スキー基礎技術指導 講師:川端絵美氏(オリンピックアルペンスキー代表)	委託 (有)アクロス
町内体育 施設等	親子等	依頼なし	
農業者トレーニ ングセンター	①ミニバス少年団9名 中学校バスケット部8名 ②小学生35名	①バスケットボールクリニック 講師:大阪産業大学 ②ラグビー体験会 講師:浦安D-Rocks	スポーツ合宿と連携
温水プール すいむ	小中学生21名 水泳協会6名	◆歩く◆浮く◆落ちる◆助ける◆ライフジャケット体験 協力:津別町水泳協会	共催 津別町水泳協会
温水プールすいむ 津別町ファミリース キー場 こども園園庭	こども園 年少13名 年中22名 年長19名	◆プール遊び(年少～年長)◆スキー指導(年長)◆そり遊び(年少、年 中)	※かるっちゃつべつ へ講師派遣依頼し共 同で実施

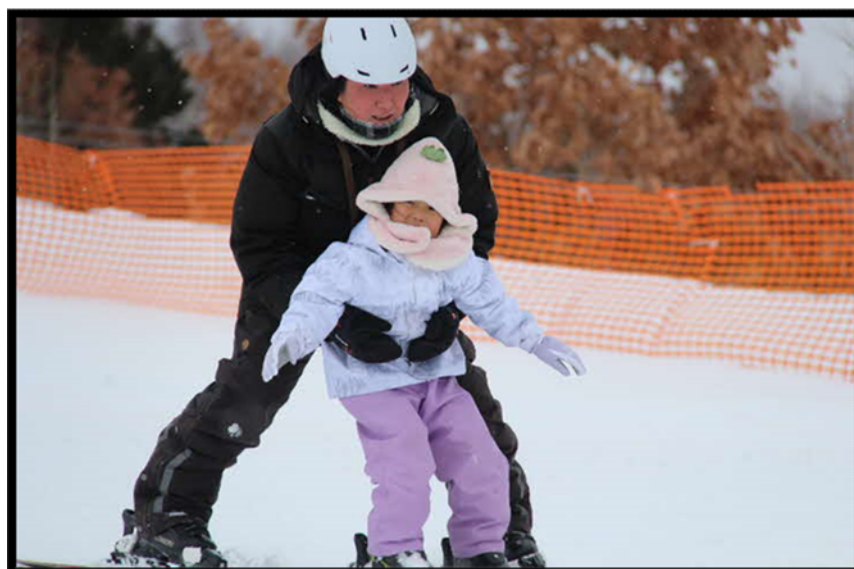
オリンピック事業は、子どもから高齢者まで幅広くスポーツに親しむ機会を設けることができた。スノーボードでは大人も対象に事業展開し、オリンピックとの交流する機会を作ることができた。子どもたちは特定のスポーツを「する」だけでなく、「みる」「しる」「学ぶ」ことで世代にとらわれず様々なスポーツに親しむ機会を引き続き提供し仕掛け続けていく。



オリンピック事業「スノーボード教室」

●推進目標2「心身ともに健康で、いきいきと暮らせる生涯スポーツの推進」

推進項目	事業・研修会名	趣 旨	期 日
健康で生き生きと過ごすための運動の機会	水中エアロビクス教室	水の浮力により下半身、腰への負担を軽減し、水とスポーツに親しむことで体力づくりの生活化を図る	5月15日・22日・29日 6月5日・12日・19日 26日計7回
	健康づくり教室	健康で活き活きとした生活が営めるよう、体力づくり、健康づくりへの意識の高揚と運動の習慣化を図る	5月16日～6月13日 計5回 11月11日～12月9日 計5回 2月3日～3月3日 計5回
成果と課題	各世代にあった運動の機会を数多く提供することができた。余暇時間の充実だけではなく、運動の習慣化による健康維持、心身の安定を図り、生活への活力につながるよう継続する。		
地域のスポーツ振興と活性化	第23回つべつ紅葉マラソン大会	『愛林のまち』津別のすばらしい紅葉を楽しみながら、スポーツを通じた友好の絆を深め、健康の増進と体力の向上を図ることを目的に開催する	10月5日(日)
	第49回冬季町民スポーツスケートイベント スキーイベント	北国の自然環境を生かした冬季スポーツに親しみ、町民相互の交流を図ると共に、健康促進に対する意識の高揚を図る	スケート 1月17日(土)
			スキー 1月31日(土)
	スポーツ合宿誘致事業	各種スポーツ合宿の誘致と合宿に連動した大会や講習会等を開催し、「スポーツ交流のまち事業」の推進により、スポーツ振興を図る	5月～10月
グレステンスキー講習会	グレステンスキーの普及と利用促進を目的に、スキー技術向上を目指す	8月31日(日)	
成果と課題	マラソン大会は、ローカルな大会として町外からの参加も多く、名物のカレーライスの人気も高い。WEB申込の開始により参加者が拡大する一方で、大会の安全管理が厳格化していることに加え、運営スタッフの高齢化も進んでいることから、運営体制の維持が難しい状況となっている。		



スキーイベント

会場	参加者	事業・研修会内容	備考
温水プール すいむ	一般成人14名 延参加者数63名	◆水中でのエアロピクス(アクアピクス)運動 講師:横尾早苗氏(北見市)	
中央公民館	5月:7名・延31名 11月:12名・延43名 2月:14名・延58名 延合計132名	◆5月:ポールエクササイズ&ひめトレ ◆11月:シェイプボックス&ユニバーサルヨガアース ◆2月:体幹トレーニング&ダンベル運動 講師:田邊かおり氏、小林ひろ子氏	
上里方面	幼児14名 小学生73名 中学生7名 高校生48名 一般130名 計272名	◆10km 92名◆5km 81名◆3km 43名◆3km自由 99名 抽選会、昼食カレー提供、表彰	主催 つべつ紅葉マラソン 実行委員会
津別町民スケートリンク場	幼児2名 小学生18名 中学生1名 一般15名 計36名	◆レッスン◆記録会◆リレー 講師:藤村祥子氏(ソチオリンピックスピードスケート代表)(美幌町)	協力 スポーツ推進委員
津別町ファミリースキー場	幼児5名 小学生18名 保護者2名 計25名	◆フリーレッスン◆デュアルレース◆じゃんけん大会 講師:川端絵美氏(オリンピック3大会アルペンスキー代表)(札幌市)	共催 津別スキー連盟競技部 協力 スポーツ推進委員
町内体育施設	小学生~大学・社会人 420名(延べ2,044名)	◆グレステンスキー(5団体)◆サッカー(1団体)◆ラグビー(4団体)◆ バスケットボール(2団体)◆野球(3団体)	主催 スポーツ合宿実行委員会
グレステンスキー場	大学生22名 小学生1名	◆スキー基礎技術指導 講師:高橋生季氏(札幌市※津別町出身)	スポーツ合宿と連携
<p>スポーツ合宿では、浦安D-ROCKS(旧NTTコミュニケーションズシャイニングアークス)が7年ぶりに来町し、久しぶりのプロチームの受け入れに町に活気があふれた。合宿受入の主軸となる体験交流施設の指定管理者が変わり、合宿利用団体からも好評頂けた状況で、次年度以降の継続した合宿利用の一助となっている。誘致活動では、オホーツクにJリーグチームが来訪希望の声にも積極的に対応している。気候の変化や各種プロリーグの開催時期の変更もあり、今後は夏の北海道でのスポーツ合宿が環境として求められることが期待されているため、誘致と施設整備に力を入れていく。</p>			



スポーツ合宿「名城大学ラグビー部」

社会教育推進目標別事業実績

●推進目標3「感動と感性をみがき、心を豊かにする芸術文化の推進」

推進項目	事業・研修会名	趣 旨	期 日
芸術文化に触れる場	青少年芸術劇場	優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供することにより、青少年の芸術鑑賞能力の向上と豊かな情操の涵養を図る	9月16日(火)
	青少年移動芸術劇場		9月8日(月)
	子ども芸術劇場	児童館の小中学生に対し、優れた芸術の鑑賞機会を提供し、豊かな情操の涵養を図る	8月29日(金)
成果と課題	芸術鑑賞事業は、幼児親子、小中学生に鑑賞の機会を提供することができた。特に児童館・親子向けに実施した事業では、例年より多くの幼児親子の参加が見られた。演劇、音楽、伝統芸能、パフォーマンスなど様々なジャンルの鑑賞事業を展開し、たくさんの芸術文化に触れる機会を提供する。		
芸術文化に触れる場	第28回日本フィルセミナー 第38回日本フィル子ども芸術の広場	音楽を中心とした地域の振興に寄与すると共に道内外のアマチュア奏者の基礎学習の場と地元中学生の技術指導及び町民に生のクラシック音楽の鑑賞機会を提供	9月5日～7日 (3日間)
	第17回つべつリコーダーセミナー	全国からリコーダー愛好家が参加して金子健治氏などを講師に迎え、基礎から合奏法のレッスンを受け、音楽的な向上を目指すとともに音楽を愛する町民との絆を深める	10月25日～26日 (2日間)
成果と課題	日本フィルセミナーとリコーダーセミナーは、全国から参加者が集まり、参加者間の交流とともに充実したセミナーとなっている。また、町内を含む近隣市町村の子どもたちがプロから指導を受けることができる貴重な時間となっている。コンサートの入場者数が伸び悩んでいるが、本格的なクラシック演奏を聴く機会としてさらに周知を強化していく。		
芸術文化に触れる場	展示事業	町内外のさまざまな作品を展示し、芸術鑑賞の機会を設け、豊かな情操を育むとともに発表の機会を拡充し広く施設を開放する	7月8日～13日 11月1日～30日 11月7日～12日 2月3日～3月31日
	ロビーコンサート	町内音楽愛好家等が気軽に日々の活動の成果を披露できる場を提供するとともに町民が音楽に接する機会を設ける	通 年
成果と課題	展示事業は、町民の作品の発表の場として活用している。中央公民館利用者が減っている中ではあるが、多くの来館者の目に触れることができる機会となった。今後は、教委主催の展示事業の展開も含め、積極的な活用を呼びかける必要がある。		



青少年移動芸術劇場(中学校)「ソプラノコンサート」

会場	参加者	事業・研修会内容	備考
小学校体育館	小学生144名 教諭20名	◆音楽「めっきらもっきらどおんどん」 (有)劇団風の子北海道	
中学校体育館	中学生93名 教諭16名	◆演劇「三塚直美 ソプラノコンサート」 (公財)日本青少年文化センター	
町民会館	児童館利用者86名 一般親子14組28名	◆「ピエロと恐竜のスーパーサーカス」 (株)日本芸術教育振興会	家庭教育事業と兼ねる
中央公民館等	セミナー 受講生58名 クリニック32名 コンサート来場92名	◆セミナー(パート練習・全体練習) ◆中学生セミナー(パート練習・全体練習) ◆クリニック ◆コンサート 講師:日本フィルハーモニー交響楽団18名	主催 町民芸術劇場
中央公民館等	セミナー 受講生35名 学校講習会2校8名 コンサート35名	◆セミナー(パート練習・全体練習) ◆学校講習会 ◆コンサート 講師:金子健治氏 他3名	主催 町民芸術劇場
中央公民館	全町民	◆防火ポスター展示 ◆「絵画展」津別町美術協会 ◆「町民文化祭展示」津別町文化協会 ◆阿寒摩周国立公園フォトコンテスト 産業振興課商工観光係	
中央公民館	町内外音楽愛好家	該当なし	



日本フィルセミナーコンサート

社会教育推進目標別事業実績

●推進目標4「人づくり・まちづくりを支え、自主性を高める学習環境の整備」

推進項目	事業・研修会名	趣 旨	期 日
活動の拠点となる施設の整備	学校開放事業	学校の体育施設を住民の社会体育活動に開放し、社会体育振興を図る	通 年
成果と課題	少年団活動、各種団体の主な活動拠点となっている。引き続き、町民のスポーツ活動を支える施設として活用していく。		
各種委員活動 (社会教育委員)	北海道社会教育委員研究大会	全道の社会教育委員をはじめとする生涯学習・社会教育関係者が一堂に会し、各地における成果や課題についての情報を共有し、今後の社会教育活動の充実に資する	11月7日(金)
	管内社会教育振興セミナー	管内の社会教育委員が一堂に会し、生涯学習社会の実現に向けて社会教育の実践的な方策を探るとともに、社会教育委員の果たすべき役割について協議し、管内社会教育の振興に資する	11月29日(土)
	北見・斜網地区社会教育委員研修	管内の委員長及び役員が一堂に会し、年次報告と計画等を行う	12月13日(土)
	北海道市町村社会教育委員長等研修会	各市町村の社会教育委員(委員長等)・行政の社会教育担当者等を主たる対象に、優れた実践や事例を学ぶなど社会教育の内容・方法等全般にわたり研鑽を深める	7月7日～8日 (2日間)
	管内社会教育委員連絡協議会	管内の委員長及び役員が一堂に会し、年次報告と計画等を行う	5月9日(金)
	町内社会教育関係団体懇談会	社会教育委員と社会教育関係団体が一堂に会し、当面する社会教育の諸問題について協議し課題解決の方策を探る	※実施なし
	町内社会教育関係委員・職員研修会	社会教育の推進にかかる課題について研修し、合わせて関係委員・職員の共通認識を図る	※実施なし
	社会教育委員の会議	社会教育推進にかかる研究調査を行い、生涯学習の推進を図る	①5月21日 ②9月30日 ③3月18日 計3回
成果と課題	今年度の社会教育振興セミナーは津別町が当番町となり「人とのつながり」をテーマに実施した。グループ討議では委員がファシリテーターとして各町の委員から意見を吸い上げ、意見交換や交流の時間を共有することができた。今後も、現代に求められる社会教育の事業展開と施設整備等について研究・討議を行っていく。		



令和7年度 オホーツク管内社会教育振興セミナー(津別町開催)

会場	参加者	事業・研修会内容	備考
津小・中学校 体育館	小学生～一般成人	◆小学校:ミニバス少年団、サッカー少年団、ソフトテニス少年団、 野球少年団、スポーツ合宿、津別中学校 ◆中学校:役場バレー、アンバランス、WBT、ソフトバレーわかば、 ソフトテニス少年団	
今金町	社会教育委員 欠席	◆研究主題「持続可能な地域社会の実現に向けて～これからの社会教育委員の在り方～」 ◆表彰、特別講演、パネルディスカッション、分科会 特別講演「これからの地域社会と社会教育委員のあり方について」 パネルディスカッション「持続可能な地域社会の実現に向けて」	
津別町	社会教育委員6名 生涯学習課職員5名	◆研究テーマ「持続可能な社会の実現に向け、地域の可能性を引き出す 学びをつくる社会教育のあり方」 ◆表彰、基調講演、情報提供、グループ演習 基調講演「地域資源を教育資源として活用するには」 (講師:NPO法人森のこだま代表理事 上野真司氏) グループ演習「地域資源を活用して広域連携事業を組み立ててみよう」	
置戸町	社会教育委員3名 生涯学習課職員1名	◆研修テーマ「外国人住民と地域社会の共生」 ◆講演会、情報提供、グループワーク 講演会「地域社会における外国人住民との共生にむけて」	
札幌市	社会教育委員長 ※欠席	◆研究主題「共生社会の実現を目指す社会教育のあり方」 ◆基調講演、グループワーク 基調講演「北海道における外国人受け入れ状況と地域社会における 共生の取り組み」	
北見市	生涯学習課職員 2名	◆総会・情報提供等	
中央公民館	社会教育関係団体		
中央公民館	教育委員・社会教育委員 スポーツ推進委員		
中央公民館	社会教育委員 10名	①令和6年度社会教育事業・図書館実績報告、令和7年度社会教育事業 推進計画、津別町図書館運営計画、研修関係 ②委員の委嘱、令和7年度社会教育事業・図書館(上半期)報告、予算 等、研修関係 ③令和7年度事業報告、令和8年度社会教育認定団体の承認について	任期:令和7年9月1 日～令和9年8月31 日
各種研修に参加し、近隣市町の委員との交流や情報交換を通して委員自身の見聞を広げ、町の社会教育振興につなげていく。			

●推進目標4「人づくり・まちづくりを支え、自主性を高める学習環境の整備」

推進項目	事業・研修会名	趣 旨	期 日
各種委員活動 (スポーツ推進委員)	北海道スポーツ推進委員研究協議会	北海道のスポーツ推進委員がそれぞれの地域におけるスポーツの実践活動及び研究成果を発表、協議し、スポーツ推進委員の資質の向上を図るとともに生涯スポーツの振興に資する	10月11日(土)
	管内スポーツ推進委員連絡協議会	管内の委員長及び役員が一堂に会し、年次報告と計画等を行う	5月13日(火)
	管内社会体育振興セミナー兼遠軽紋別ブロックスポーツ推進委員等研修会	管内の体育・スポーツの普及・振興を図り、生涯スポーツ活動の定着を促すため、健康で活力ある生活を可能にする方策について研修を行い、スポーツ推進委員をはじめとする各スポーツ指導者、社会体育・教育担当者の資質向上を図る	11月15日～16日
	北網ブロック スポーツ推進委員研修会	地域住民の健康・体力づくりへの多様な要求に対応するとともに、スポーツ活動の的確な支援を行うため、本研修会をととして管内のスポーツ推進委員の資質向上を図る	12月6日(土)
	網走地方教育研修センター講座「社会体育」	生涯スポーツの今日的課題解決のため、理論と実技の研修を行い、専門性の向上を図る	6月4日(水)
	スポーツ推進委員会議	健康・スポーツにかかる研究調査を行い、スポーツ振興を図る	5月12日 10月20日 12月1日 1月14日 3月2日
	スポーツ推進委員研修会	地域におけるスポーツを振興普及し、生活の中にスポーツを定着させるための方策・方法について研修し、体指の資質向上を図る	通 年 ※定例会時に実施
成果と課題	各種教室やイベントの運営補助に尽力いただき、直接的に町のスポーツ振興に寄与している。		
各種委員活動 (青少年育成運動推進指導委員)	全道青少年育成運動活性化研究協議会	運動の推進・展開の在り方について共通理解を図り今後の育成運動の活性化に寄与する	11月8日(土)
	青少年育成オホーツク地域合同会議 オホーツク地域青少年育成運動推進指導員総会	日常活動の中で起きている諸問題について共通理解を図り、今後における運動の方策を研究する	6月13日(金)
成果と課題	青少年育成運動推進指導委員は、任用しているものの委員の活動実績はないのが現状である。委員配置の必要性や適材部署など再検討する必要がある。		
各種委員活動 (社会を明るくする運動推進委員)	標語募集	すべての国民が犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ犯罪のない社会を築く	募集期限 5月9日 審査会 6月20日 表彰式 7月11日
	ふれあい町民のつどい		7月11日(金)
	パークゴルフ大会		7月20日(日)
	広報活動		7月
	街頭啓発		7月
	ミニ集会		通 年
	成果と課題		第75回社会を明るくする運動推進委員会は、保護司を中心に標語や街頭啓発活動により社明運動の理解を広げている。活動内容や趣旨を鑑み、適材部署など再検討する必要がある。

会場	参加者	事業・研修会内容	備考
岩内町	スポーツ推進委員長 ※欠席	◆表彰式、講演、研究協議 講演「医療現場から見た膝関節痛の実態と予防」	
清里町	スポーツ推進委員長 生涯学習課職員2名	◆総会、情報共有 ※津別町:副会長	
湧別町	スポーツ推進委員1名 生涯学習課職員1名	◆功労者表彰、情報提供、講演、実技、交流会 講演「スポーツの未来と次世代へのつなげ方」 実技「地域住民向けの体力づくりプログラムの実践」	
大空町	スポーツ推進員2名 生涯学習課職員1名	◆講演、実技 講演「オリンピックから子供の成長を学ぶ」 実技「オリンピックから学ぶ運動講座」	H22より網走ブロック・北見ブロック合併して開催
北見市	欠席	◆実技 実技「カーリング」	
中央公民館	スポーツ推進委員 10名	◆会議(3回) 委嘱状交付、令和7年度事業計画、協議会役員、各種研修会、各種事業の出役、令和7年度実績報告 ◆定例会(3回) 広報、会費、研修、各種事業の出役	任期:令和7年5月1日～令和9年4月30日
中央公民館	スポーツ推進委員	※実施なし	
札幌市	青少年育成運動推進指導委員 ※欠席	◆基調講演、分科会 基調講演「こどもたちに体験活動を届ける-皆がともに育つ「共育」環境を広める-	
網走市	青少年育成運動推進指導委員1名(欠) 生涯学習課職員1名	委員 木黒(べんど)実紀雄氏(町子連会長) ◆令和7年度青少年育成施策の推進について ◆少年非行の概況について ◆教育行政に関する情報提供について ◆令和7年度活動方針及び事業計画について ◆意見交換	
中央公民館	小学生82点 中学生75点 一般(高校生含む)57点	◆小学生(最優秀賞1点、優秀賞2点、佳作5点) 中学生(最優秀賞1点、優秀賞2点、佳作5点) 一般(最優秀賞1点、優秀賞1点、佳作3点)	
中央公民館	全町民37名	◆標語コンクール表彰式 ◆講演「前向きな言葉で認め合おう～人は変わる、まずは自分から～」 講師:服部真紀氏((一財)日本ペップトーク普及協会)	共催 津別町連合PTA
多目的運動公園パークゴルフ場	一般成人30名	◆36ホール 男性20名、女性10名	後援 津別町パークゴルフ協会
町内	全町民	◆生涯学習機関紙みどりの清流に掲載 ◆町内のぼり設置 ◆夏まつり会場での街頭啓発活動(啓発グッズ配布)	
小中学校	小中学生	◆啓発グッズとパンフ等配布	
町内各集会施設	一般成人	◆地域における非行防止等の話し合い	主催:保護司会

●推進目標4「人づくり・まちづくりを支え、自主性を高める学習環境の整備」

推進項目	事業・研修会名	趣 旨	期 日
情報発信と収集	社会教育月間行事予定広報『みどりの清流』	各月の各種社会教育事業を広く地域住民に周知する	通 年 (12回)
	公募型事業企画 各種生涯学習相談窓口	住民からの事業企画立案を収集するとともに意見・苦情等を受け付けることにより、今後の事業運営等に役立てる	通 年
団体育成	社会教育関係認定団体・スポーツ少年団・体育協会・文化協会等の育成	文化芸術・趣味・スポーツ活動等の継続化のための団体育成を図る	通 年
	文化・スポーツ団体への全道・全国大会出場遠征費補助	全道・全国大会に出場する団体への支援	通 年
	つべつ総合型クラブ 「かるっちゃつべつ」	誰もが、いつでも・どこでも・だれでも・いつまでも気軽に楽しく体を動かすことができるクラブを目指し、地域づくりの活性化に寄与する	4月～3月
	文化賞・スポーツ賞授賞式	文化・スポーツの向上に貢献し、功績顕著と認められる者を顕彰する	11月3日(日)
経験や技能を生かし、やりがいを出せる場	社会教育ボランティアリスト「まなびい～ぷる」の活用	地域の人々の力で社会教育の促進を図るとともにボランティア活動を通して地域の教育力の向上につなげる	通 年
成果と課題	総合型クラブかるっちゃつべつは、会員が主体となり様々な運動や文化活動を企画運営し、町民間の相互関係で自らの余暇活動の充実を図っている。また、子ども園体育指導等の委託・派遣事業など地域のスポーツ振興に寄与しており、重要な役割を担っている。引き続き、活動支援をしていく。		
文化と郷土の保存	郷土資料の保存	先人の知識や技能等の保存	5月～10月
	埋蔵文化財包蔵地調査	埋蔵文化財包蔵地の保護	随 時
	有形登録文化財保護		通 年
	無形文化財の発掘・保存・伝承	先人の知識や技能等の保存や町内の魅力を発見する	通 年
	郷土芸能の育成	津別町の郷土芸能の保存支援	通 年
成果と課題	郷土資料室は、街中から離れていることもあり見学者は少ない。また、郷土資料の更新や整理、清掃がなかなか行き届いていないのが現状である。施設の老朽化も含め、今後の整備については検討が必要である。		

会場	参加者	事業・研修会内容	備考
	全町民	◆みどりの清流(No.396号～No.407号) 3ヶ月ごとに事業カレンダー ◆図書室チラシ折込 ◆社会教育事業チラシ折込	コラム 社会教育委員 スポーツ推進委員
中央公民館	全町民	該当なし	
	全町民	◆社会教育関係認定団体 一般団体(13団体)、文化団体(15団体)、体育団体(13団体) ◆補助金等交付 山鳴太鼓保存会、連合PTA、文化協会、体育協会	
	全町民	◆予算 スポーツ:300,000円 文化:100,000円 ◆スポーツ補助金交付5件325,000円(ミニバスケット、相撲、野球、サッカー) ◆文化補助金交付1件 55,000円(そろばん)	
中央公民館及び周辺施設	一般成人 会員52名	◆運営委員会◆会報◆歩こう会◆書道教室◆水中運動◆ウォーキング ◆シルバースポーツ◆楽々運動 ◆特別企画:水中運動、モルック大会 ◆委託事業:こども園体育あそび ◆派遣事業:こども園プール、こども園そり・スキー、サロン ■運営費交付金390,000円	H26設立
中央公民館		※該当者なし	共催 津別町功労者・ 善行者表彰式
町民会館等	一般町民 登録:18団体7個人	◆生活体験通学合宿での夜間レクリエーション 社交ダンス同好会(6)、個人(1)	
各種大会派遣費補助について、部活動の地域移行に伴う地域クラブ等への所属により増加傾向にある。上位大会への出場は、個人はもとより地域のスポーツ振興に寄与している。今後は、部活動の地域移行と実態に合わせ、補助制度内容の見直しも検討していきたい。			
郷土資料室	4件	◆資料の保存管理、資料の整理 ◆見学(町内0名、町外11名)	17年度より郷土資料 室開設
町内	3件	◆包蔵地試掘調査及び工事立会(0件) ◆事前協議(1件)、包蔵地確認(2件)	
新町	1件	◆順誓寺本堂(木造平屋建 鉄板葺 建物面積255㎡)	国指定登録有形文化財 (H19.7.31)
町内		◆駒踊り等	
中央公民館	1件	◆山鳴太鼓保存会への補助(補助金9万円)	

放課後子どもプラン事業実績（児童館・放課後児童クラブ）

月別	主な事業	備 考
4月	<ul style="list-style-type: none"> ●4月25日(金)「1年生歓迎会」参加児童58名(内一年生名) 指導員7名 坂井課長補佐挨拶 ■4月25日(金)「児童館保護者会総会」参加保護者:9名、指導員:5名、職員:2名 	<ul style="list-style-type: none"> ●放課後児童クラブ57名 ●児童館一般登録39名 ●アソビバ! つべつ事業との連携(年間) ●「おはなし会」参加(年間)
5月	<ul style="list-style-type: none"> ●児童館前畑作業(5月~10月)じゃがいも5/27、枝豆6/11、トマト6/3、花苗6/9等 ●5月7日(水)~5月9日(金)「母の日・カードづくり」参加児童22名5/9学校閉鎖 	<ul style="list-style-type: none"> ■5月16日(金)北海道放課後活動推進協議会オンライン研修:指導員5名 ■5月23日(金)コドモンキックオフ会議
6月	<ul style="list-style-type: none"> ●6月9日(月)ミニ運動会 参加児童27名、指導員6名 ●6月14日(土)アソビバ! つべつ合同事業「種植え」参加児童26名、指導員引率1名、職員2名 ●6月10日(水)~13日(金)「父の日・メッセージカードづくり」参加児童26名 ●6月21日(土)「バス遠足」(道立オホーツク公園ぼうけんの森)参加児童28名、指導員3名、職員2名、高校生ボランティア2名 ●6月28日(土)一輪車教室① 講師:松田良平さん 参加児童10名、指導員3名 	<ul style="list-style-type: none"> ■6月6日(金)コドモン研修(オンライン)
7月	<ul style="list-style-type: none"> ●7月9日(水)~15日(火)「七夕あんどん製作・マーブリング」(さんさん館協力) 延参加54名 ●7月14日(月)アソビバ! つべつ合同事業「草とり」参加児童9名、指導員引率なし、職員2名 ■7月12日(土)保護者会主催レク「流しソーメン」参加児童27名、保護者16名、幼児3名、指導員3名、職員2名 ●7月25日(金)紙ねんど教室① 参加児童13名、紙ねんど同好会4名、指導員2名 ●7月26日(土)温水プールすいむ利用 児童6名、指導員2名 ◆7月30日(水)「火災避難訓練」(消防立ち合い)児童38名、指導員6名、職員1名 	
8月	<ul style="list-style-type: none"> ●8月6日(木)「くつしたま入れ大会」児童 ●8月7日(金)温水プールすいむ利用 児童40名、指導員3名 ●8月8日(金)紙ねんど教室② 参加児童13名、紙ねんど同好会5名、指導員2名 ●8月14日(木)「映画観賞会」図書館にて 児童14名 ●8月15日(金)温水プールすいむ利用 児童20名、指導員2名 ●8月26日(火)~28日(木)竹馬検定 参加児童延べ10名 ●8月29日(金)芸術劇場「恐竜とピエロのサーカス」町民会館 参加児童55名、指導員4名 	<ul style="list-style-type: none"> ◆8月1日(金)保護者連絡アプリ「コドモン」使用開始
9月	<ul style="list-style-type: none"> ●児童館前畑収穫作業(8月~9月)ジャガイモ8/24、枝豆9/1、トマト ●9月2日(火)~5日(金)新一輪車検定 参加児童延べ42名 ●9月20日(土)「じどうかんフェスタ2025」来場者101名、ボランティア11名、指導員7名、職員2名 ●9月30日(火)アソビバ! つべつ収穫「とうもろこし」参加児童14名、指導員引率なし、職員2名 	<ul style="list-style-type: none"> ※フェスタイベント RECつべつリコーダー演奏 ●10月8日~放課後児童クラブ59名
10月	<ul style="list-style-type: none"> ●10月11日(土)アソビバ! つべつ収穫「さつまいも」参加児童13名、指導員1名、職員2名 ●10月31日(木)「ハロウィン」参加児童47名 	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ●11月7日(金)~12日(水)「町民文化祭展示参加」(主催:津別町文化協会) ●11月15日(土)一輪車教室②講師:松田良平さん 参加児童13名、指導員3名、見学者(保護者)3名 ●11月29日(土)アソビバ! つべつ「料理教室」参加児童15名、指導員引率なし、職員2名 	<ul style="list-style-type: none"> ●11月1日~放課後児童クラブ60名 ■11月6日(木)道東地区児童館連絡協議会研修:指導員1名 11月7日(金) " 指導員5名 ■11月27日(木)救急救命教室:指導員9名
12月	<ul style="list-style-type: none"> ●12月8日(月)防犯教室 講師:美幌警察署 児童51名、指導員6名、職員2名 ●12月12日(金)「クリスマス会」参加児童53名、指導員6名 ●12月26日(金)「しめなわ作り」ノンノの森ネイチャーセンター 参加児童24名、指導員2名、職員1名 	
1月	<ul style="list-style-type: none"> ●1月14日(水)「百人一首大会」参加児童30名、指導員6名 ●1月14日(水)~15日(木)アソビバ! スケート教室 参加児童33名 ■1月27日(火)「新年度利用者説明会」(津別小学校一日入学に実施) 指導員1名 	
2月	<ul style="list-style-type: none"> ●2月3日(火)「豆まき会」参加児童39名、指導員7名、and6名、図書館司書1名、職員1名 ◆2月26日(木)「地震避難訓練」児童27名、指導員6名 	<ul style="list-style-type: none"> 豆まき会読み聞かせ:図書館司書 福豆まき:青年活動プロジェクトand
3月	<ul style="list-style-type: none"> ●3月4日(水)「卒業・修了を祝う会」参加児童43名(うち6年生8名)、指導員6名 ●3月3日(火)、5日(木)、6日(金)一輪車検定 参加児童延べ15名 ●3月10日(火)~12日(木)竹馬検定 参加児童延べ7名 ●3月25日(水)~27日(金)アソビバ! つべつ「まなび場」参加児童延べ64名、引率指導員延べ8名 ◆3月27日(金)「火災避難訓練」児童4名、指導員5名 	
成果と課題	<p>親の就労率が高く、低学年は児童クラブ利用が中心で、他に一般利用とバス待ちの一般利用が定着し、利用方法のすみわけが図れた。日常的な遊びも制限なく活動ができるようになり、子どもたちの安全安心を確保しながら生活の充実を図れるようになった。今年度から保護者アプリを導入し、利用申請の電子化による利便性向上のほか、入退館のログをリアルタイムで確認できるなど、安心して預けられる環境づくりに寄与できた。今後も、アソビバ! 事業なども活用し、地域資源を活用した体験活動も提供や、子どもたち個々の特性を見極め、保護者と連絡を密にしつつ生活支援を引き続きしていく。</p> <p>指導員の配置については、フルタイム5名パートタイム5名体制で実施した。補助制度を活用しながら、安心安全を確保できるよう適正人数の配置に努める。また、施設の老朽化が顕著であることから、日ごろの安全確認の徹底と施設更新の検討を行う。</p>	

社会教育施設管理実績(令和7年度)

施設名 (設置年度)	令和7年度工事(営繕)・備品購入・その他	追加工事(営繕)・備品購入・その他
中央公民館 昭和57年10月 (43年経過)	<ul style="list-style-type: none"> ●工事(営繕)… ・研修室エアコン取付工事(1,980千円) ・非常用発電機バッテリー交換修繕(143千円) ・芝刈機フィルター修繕(2千円) ・芝刈機点火プラグ・キャブ修繕(4千円) ●備品購入… ・室内用土俵マット(528千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ●工事(営繕)… ・芝刈機修繕※2回(5千円) ・1・2階廊下誘導灯修繕(125千円) ・誘導灯ランプ取替修繕(6千円) ・誘導灯バッテリー修繕(73千円) ・会議室非常用蛍光灯取替修繕(87千円) ・会議室コンセント修繕(7千円) ●備品購入… ・ノート型リッチクライアント(219千円) ・ワイヤレスコル(22千円)
町民会館 昭和45年12月 (55年経過)	<ul style="list-style-type: none"> ●工事(営繕)… ・大会議室床改修工事(5,610千円) ●備品購入… ・調理研修室エアコン(219千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ●工事(営繕)… ・製氷機修繕(58千円)
児童館 昭和44年12月 (56年経過)	<ul style="list-style-type: none"> ●工事(営繕)… ・暖房機器取替修繕(2,085千円) ・2階ホール照明不点灯修繕(59千円) ・水飲み場混合栓取替修繕(178千円) ●備品購入… ・机、椅子(826千円) ・一輪車(59千円) ・タブレット・クランプ式アーム・Bluetoothミニキーボード(351千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ●工事(営繕)… ・屋外灯油配管修繕(10千円) ・軒天修繕(16千円) ・消防設備不良箇所修繕(10千円) ・ウォシュレット取付修繕(88千円) ・ストブガード取付修繕(116千円) ・ガラス修繕(54千円)
食品加工研修センター 平成4年より (33年経過)	<ul style="list-style-type: none"> ●工事(営繕)… ・暖房機器取替修繕(490千円) 	
修武館 昭和42年9月 (58年経過)	<ul style="list-style-type: none"> ●工事(営繕)… ・暖房機器修繕(296千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ●工事(営繕)… ・ガラス修繕(34千円)
町民テニスコート 昭和44年9月 (56年経過)		<ul style="list-style-type: none"> ●工事(営繕)… ・女子トイレ水漏れ修繕(11千円)
運動広場野球場 昭和60年9月 (40年経過)	<ul style="list-style-type: none"> ●備品購入… ・ホームベース・ピッチャプレート(76千円) ・バッティングゲージ(699千円) 	
達美野球場 昭和44年9月	令和6年度末閉鎖	
本岐地区多目的公園 1. 多目的公園 2. ハーカドーム 3. 研修施設 平成6年10月 (32年経過)		<ul style="list-style-type: none"> ●工事(営繕)… ・男子トイレフラッシュバルブ交換修繕(44千円)
屋内ゲートボール場 平成10年12月 (27年経過)	<ul style="list-style-type: none"> ●工事(営繕)… ・体育施設トイレ改修工事(8,250千円) ※体育施設一括発注 	<ul style="list-style-type: none"> ●工事(営繕)… ・送油管修繕(72千円)
スケートリンク (津別小学校グラウンド)		

社会教育施設管理実績(令和7年度)

施設名 (設置年度)	令和7年度工事(営繕)・備品購入 その他	追加工事(営繕)・備品購入 その他
多 目 的 運 動 公 園 1.ハークゴルフ場 2.サッカー場 3.さくら公園 平成10年 (27年経過)	<ul style="list-style-type: none"> ●工事(営繕)… <ul style="list-style-type: none"> ・散水用トラクター修繕(212千円) ・体育施設トイレ改修工事 ●備品購入… <ul style="list-style-type: none"> ・芝刈機3連リール(6,490千円) ・サッカーゴール(875千円) ・電動ライン引器(416千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ●工事(営繕)… <ul style="list-style-type: none"> ・散水用トラクター・ロードセンシング・ハーオイル交換修繕(131千円) ・シャッター修繕(123千円) ラグビー場 <ul style="list-style-type: none"> ・散水栓修繕(47千円) ・Aグラント芝生張替修繕(1,023千円) ハークゴルフ場 <ul style="list-style-type: none"> ・水抜線取替修繕(141千円) ・散水設備修繕(10千円) ・散水栓修繕(50千円)
津別町農業者 トレーニングセンター 昭和58年8月 (42年経過) 平成2年4月より 教育委員会所管	<ul style="list-style-type: none"> ●工事(営繕)… <ul style="list-style-type: none"> ・換気口付近外壁破損修繕(253千円) ・アリーナ網戸取替修繕(184千円) ●備品購入… <ul style="list-style-type: none"> ・卓球フェンス(116千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ●工事(営繕)… <ul style="list-style-type: none"> ・トレットミル液晶表示バックライトインバーター修繕(42千円) ・自動火災報知設備取替修繕(31千円) ・2階誘導灯取替修繕(128千円) ・アリーナ誘導灯取替修繕(198千円) ・トレットミル液晶表示バックライト・電源スイッチ取替修繕(117千円) ・温暖系圧力計交換修繕(17千円) ●備品購入… <ul style="list-style-type: none"> ・同時印刷式券売機(864千円)
温水プール「すいむ」 平成11年6月 (26年経過)	<ul style="list-style-type: none"> ●工事(営繕)… <ul style="list-style-type: none"> ・室内温度検出器交換修繕(63千円) ・塩素センサー取替修繕(401千円) ・3系統エアホース取替修繕(229千円) ・体育施設トイレ改修工事 	<ul style="list-style-type: none"> ●工事(営繕)… <ul style="list-style-type: none"> ・空調バルブ交換修繕(401千円) ・事務室台所トラップ交換修繕(42千円) ・低学年プール系統温水ポンプベアリング交換修繕(125千円) ・自動水洗ウシュレット漏水修繕(8千円) ・自動火災報知設備交換修繕(139千円) ・防火扉・防火シャッター用煙探知機交換修繕(125千円) ・飛び込み台溶接修繕(20千円)
ファミリースキー場 昭和50年 (50年経過)		
グレステンスキー場 平成8年10月より (29年経過)	<ul style="list-style-type: none"> ●工事(営繕)… <ul style="list-style-type: none"> ・体育施設トイレ改修工事 	<ul style="list-style-type: none"> ●工事(営繕)… <ul style="list-style-type: none"> ・男子トイレフラッシュバルブ取替修繕(24千円) ・男子トイレフラッシュバルブ取替修繕(25千円)
スポーツ交流館 平成24年7月より (13年経過)		<ul style="list-style-type: none"> ●工事(営繕)… <ul style="list-style-type: none"> ・浴室混合栓及び小便器フラッシュバルブ交換修繕(119千円)
本岐体育館 平成29年1月より (8年経過)		